



# 兵庫支部NEWS H21年 3月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭 (Tel.078-792-6130)

ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール [hn75kb@ybb.ne.jp](mailto:hn75kb@ybb.ne.jp)

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 支部総会は7月5日(日) 懇親会はコンチェルトで船上パーティ

3月15日兵庫支部役員会開催

今年初めての役員会が3月15日(日)午後1時から新長田勤労市民センター3F第2会議室に於いて開催され、大村支部長以下、委任状提出者を含めて、役員総数17名のうち15名が出席した。



(後列左から二宮、平間、松山、山田、安徳、福永  
前列左から前原、名越、藤田、大村、河野)

会議に先立ち、大村支部長から、本日の役員会では兵庫支部総会開催について検討していただきたく、よろしく、との挨拶があり、ついで二宮事務局長から、本日の会議の出欠連絡状況が報告された。

### 1. 支部総会開催について

開催曜日：昨年、一昨年は土曜日に開催されたが、土曜日は出勤という人もあり、日曜日開催とすることになる。

開催地域：ここ数年神戸市内で開催しており、姫路地区など、神戸市以外での開催が検討されたが、結局神戸市近辺で開催となった。

開催場所：ホテルの会議室かレストランか等々いろいろ意見が出たが、誰ともなくコンチェルトでのクルーズがどうかとの声が出て、実現に向けて早速関係先へ電話連絡。クルージングの時間が、1時間45分と限られている為、総会を別の会議室で開催することにする。

開催時間：クルージングの時間に合わせて総会を午後3時から、懇親会はコンチェルト・ディナークルーズ、午後5時10分～6時55分となる。

会費：7,000円

(パーティープランA@¥9,000.-中華バイキング、フリードリンク付き。本部・支部から¥2,000の助成金予定)

総会次第・パンフ作製について

総会パンフにはコンチェルト出航場所の案内図を掲載する必要ありとの意見。又、支部活動報告のうち、各同好会についてはそれぞれの会長から報告しては、等々の意見があったが後日検討する事となった。

参加者の招聘について

\*S45年卒～S61年卒(40歳台半ばから60歳台)で支部総会出欠連絡ハガキで支部活動に関心を示された人々への勧誘。

\*「平成の会」世話役の三宅・佐藤両幹事に若手の参加呼びかけ

\*その他参加者動員の方策を今後検討する

### 2. 三金ゴルフコンペについて

春季コンペの開催は、5月となる予定

### 3. 3月三金会について

3月の第三金曜日20日は祝日(春分の日)となるので、翌週の27日(金)とする。

### 総会会場について

役員会後、総会会場の物色を続け、コンチェルトの発着場に近い施設があり、総会会場として決定した。

### 兵庫教育大学神戸サテライト

神戸市中央区東川崎町1-5-7

神戸情報文化ビル3階 電話：078-361-5023

JR神戸駅より徒歩約8分



コンチェルト チケットカウンター(モザイク1F)  
コンチェルト乗船場所(モザイク前)

コンチェルト  
全長：7.4m  
2,138ト



損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

## 大村保険サービス

代表 大村 実良

(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

## 兵庫支部月例会 2月「三金会」

山田紘昭記 (44商)

2月20日(金)雲南茶苑において2月「三金会」が開催された。

出席者：大村実良(33商) 平間正昭(37商)  
山本信司(37米英) 二宮慶治郎(38米英)  
安徳信義(44商) 山田紘昭(44商)  
ゲスト青木かおる(ラジオ関西アシスタント)  
以上 7人

## 話題

## ①活性化の進捗状況

1月26日にS45年卒以降の会員へ出した「兵庫支部活動への参加お願い」文への反応について、山田副支部長から報告があった。

文書発送数25通で、そのうち10人に電話で呼びかけた。

直接話が出来た人(5人)は、まだ現役で仕事をしている為、なかなか時間が取れないので参加できないとの事であったが、全員の人がいずれ参加したいとの意向であった。また勧誘文の内容について納得との声もあった。

又、兵庫支部NEWSを見ている人や「北友会報」で兵庫支部の活動を読むのを楽しみにしている人もいた。奥さんに話が聞けた人(4人)は、第二の就職先で責任者になっている人や、名古屋に単身赴任している人などがいた。Eメールでの返事が1件。

## ②3月「歩こう会」の案内

3月8日の3月例会では、JR大阪駅から歩いて、大阪城の梅を観る会を計画中であるが、梅が散ってしまっている可能性がある為、再検討することになった。

## ③役員会開催について

3月15日(日)13時から、神戸市中央区の青少年センター(予定)で開催することになった。

議題は、第23回の支部総会について。事務局から各役員へ案内状を出す。

ゲストの青木かおるさんは大村さんが呼びかけて、参加された。雲南茶苑の李紫君ママの噂を聞き、一度歌のレッスンを受けたいとの事で来訪されたもの。

ママのピアノ伴奏で沖縄の歌「涙そうそう」「花」などを熱唱。その澄み切った高音には、全員うっとりした。

## 囲碁の会

1月から始まった第14回リーグ戦は、あらたに赤松初夫氏(40米英)が加わって、8人でのリーグ戦を6月例会位までには決着をつけるべく、熱戦を繰り広げている。2月例会では、所用で欠席する人もあり、参加者は、大岡、平間、山本、安徳、名越の5人だった。



## 第12回関西支部・兵庫支部の囲碁交流会

毎年春と秋に開催されている関西支部囲碁同好会と兵庫支部囲碁の会の囲碁交流会が、下記の通り、4月10日(金)午後1時から5時頃までJR三宮駅山側(北側)グリーンシャポービル2階の囲碁サロン「へぼ」において開催される。

今回で第12回となるが、第11回までの通算成績は、兵庫支部がチーム対抗では3勝8敗、個人戦では95勝135敗2分と大きく負け越している。

今回から会場が囲碁サロン「へぼ」(下記地図参照)に変わる。

関西支部から囲碁同好会会長の都留猛(32米英)3段 茨木幹夫(34米英)7段、長谷部新(35商)5段、得丸寛(37商)5段、小葉竹英樹(40商)4段の5名が参加予定 兵庫支部からは大岡一成7段、平間正昭(37商)3段、山本信司(37米英)初段、名越英昭(37米英)2級、赤松初夫(40米英)3級が迎え撃つ予定。

終了後は、三金会会場の「雲南茶苑」で懇親会を予定している(会費3,500円)

記

## 第12回関西支部・兵庫支部の囲碁交流会

開催日時：平成21年4月10日(金)午後1時～

開催場所：囲碁サロン「へぼ」

神戸市中央区琴ノ緒町5-3-5-207

グリーンシャポービル2階207号室

JR三宮駅山側(北側)徒歩1分

電話：078-232-1549

会費：入場料1,000円

懇親会：3,500円、於雲南茶苑



## 支部活動参加呼びかけの文書発送

組織活性化委員会が結成されて2年を過ぎたが、最近では開店休業の状況が続いており、なんとかしなくては、と安徳・山田両副支部長が連名で、支部活動への参加呼びかけの文書を作成し、これまでの支部総会出欠連絡ハガキなどで支部活動に理解・関心が深いと思われるS45年卒からS61年卒(40歳台半ば～60歳台)の人25人に送った。

現在支部活動はS44年卒以前の人、即ち60歳台半ば以上の人が中心となっており、40歳台、50歳台の人の参加が増えることが期待されている。

## よくある疑問・その2…国民年金って払っても損するだけじゃないの？ いずれ破たんするとか言われたりして、ほんとに大丈夫なの？

社会保険労務士 土屋眞一

近頃何かと話題の多い年金…、管轄の役所＝社会保険庁の悪質でデタラメな管理のせいで一人悪者にされているようですが、実は年金って知れば知るほどよくできた制度（保険）であり、コマーシャル風と言うなら、「安全&確実！老後の暮らしはまず年金から！」というわけで、そのお得なわけを今回も…。

何故、国民年金がお得か？ちょっと計算をすれば、お得なわけがすぐにおわかりいただけると思います。男女とも世界一の長寿国となった日本で今、女性の平均寿命は85歳。これには及ばずとも、仮に80歳まで生きるとした場合、65歳から80歳までの15年間にもらう年金は、79万2100円×15年＝1188万1500円となります（満額受給の場合）。女性が平均寿命まで生きたとするなら、1582万4000円となります。

これに対して納めた保険料は2008年度の保険料だけで計算したとしても、40年間に納めた保険料総額は、14410円×480月＝691万6800円です。しかも、以前の保険料は今よりずっと安かったため、実際には過去に払い込んだ保険料総額はもっと少ないのです。…もうおわかりでしょうが80歳まで生きたなら払い込み保険料の1.72倍、85歳までなら何と2.29倍の額が、年金としてもらえることとなります。われわれ庶民の老後は何はさておき、まずは国民年金（老齢基礎年金）、そしてサラリーマンや公務員にはいわゆる2階建ての老齢厚生年金や退職共済年金があり、大手企業には独自の厚生年金基金の上乗せがさらに公務員にはいささか手厚い共済年金（職域加算）などもあり、それらが老後の暮らしを支えているのですね。

ある時期、年金は破たんする？などの見出しが週刊誌を飾ったり、無責任な特集が私たちの年金不安をおおったりもしましたが、国家が消滅しない限り年金制度がなくなることはないと言っても過言ではありません。悪い一面だけがクローズアップされるのは世の常とはいえ、どうせ破たんするのだから年金保険料は払わない！などと言っていたら、老後はそれこそ悲惨です。老後を遊び暮らすだけの有り余る資産があるのなら話は別ですが、大多数の国民の老後を公的年金が支えていることは統計でも明らかであり、現実には年金だけで暮らしている高齢者世帯も少なくはありません。実はこれほどお得な保険は、民間にはまず見当たりません！年金を管轄する厚生労働省や社会保険庁の役人達の評判が悪いからと言って、年金制度そのものが悪いわけでは決してないと思います。

日本の年金制度はそれぞれでしっかりした制度であり、老後の暮らしの大きな支えであることは今も将来も変わることはないのですから。

## 世界遺産“熊野古道”を歩く - 第一回 -

名越英昭(37米英)

5年前“ぐるり琵琶湖一周ウォーク”に参加して、毎月1回バスで発着地点に送迎してもらい、16回に分けて一周した。その時の旅行社の案内で、今度は熊野古道(紀伊路・中辺路)を13回に分けて歩く、ウォーキング・ツアーに参加することにした。

第1回は、3月11日(水)自宅から徒歩で15分の地下鉄名谷駅前からバスで午前7時出発。阪和道の海南ICを下りてすぐの所に出発地点の藤白王子跡がある藤白神社に到着、そこで今回のツアーの無事を祈願し祈禱を受けていよいよ出発となる。

ここには熊野一の鳥居があり、傍らの石碑には「是より熊野路」と刻まれている。境内には大きな楠木があり千年楠と呼ばれその霊気に触れるべく足場が用意されていた。



(熊野一の鳥居と石碑)

神社の横に熊野聖域への入口との立札があり、そこから藤白坂へと進み、熊野古道ウォークの始まりだ。藤白坂は細い山道の登り坂で初っ端から息を切らしてのウォーク。途中見晴らしの良い所には展望図があり、海南市街地や海南港辺りが一望できる。

「筆捨松」「硯石」などの伝承遺跡を通り過ぎ峠の頂上まで来ると、藤白塔下王子跡・地藏峯寺がある。ここで昼食をとる。ここからは暫く下り坂が続く。橋本王子跡・所坂王子跡・一壺王子跡と比較的平坦な道を歩く。一壺王子跡のある山路王子神社境内には土俵がある。

子供の泣き相撲で良く知られている所。この辺りから徐々に上り、本日最大の難所、拝ノ峠に差し掛かる。案内人の話では、今回の熊野路でも最大と。舗装された道だが急坂が長く続くの

で相当に答える。約50分でこの峠を制覇。後は下りだけ。蕪坂塔下王子跡・爪書地藏・山口王子跡などを通過してゴールの紀伊宮原駅前に到着。約5時間強のウォーク。それにしても2つの峠は応えた。



(息を切らしながら藤白坂を登る)



(泣き相撲で有名な土俵)

## 「三金会」「囲碁の会」会場ご案内

中国 雲南茶苑  
Tel. 078-271-1168  
神戸市中央区中山手通  
1丁目24-4  
ドラゴンズビルB1F

「三金会」  
毎月第三金曜日 午後6時～  
会費:3,500円  
中国雲南省の家庭料理を  
ご賞味ください

「囲碁の会」  
毎月第三金曜日 午後3時～



(山手新橋西側の北野坂、みなと銀行 地下1F)

## 「歩こう会」2月例会

### 大阪の最高峰「金剛山」に登る

2月の「歩こう会」は大阪府と奈良県の県境に位置する標高1125mの金剛山登山が恒例となった。

いつもは朝7時阪神梅田駅集合であったが、今年は南海なんば駅に7時40分集合ということで朝の出発時間に多少のゆとりができた。阪神三宮/近鉄大阪難波駅直通列車が運行されるようになるともっと時間が短縮されるだろうな、と思いながら南海なんば駅へと向かった。

参加者は、藤田、平間、二宮、元田、高山、安徳、名越の同窓生6名、ゲスト参加者は、岡本氏、謝さんと友人2人、陳さん一家、山本さん一家、豊嶋夫妻（現地合流）の総勢21名となった。

南海河内長野駅からバスに乗り継ぎ、登山口に到着したのは9時前であった。去年はバス停付近から積雪が見られアイゼンを着用する人もあったのだが、今年は全く雪はなし。

登り始めは元気があったが、少し急な坂になるともう駄目、息切れしてしまい、取り残されていく。同期の平間氏と一番最後尾をゆっくりと登る。

登山道の脇に地藏さんがあるのに気付く。新しく設置されたものらしい。足元には人生訓が墨書された木板があり、頂上までに数か所設置されていた。



(新設のお地藏さん)



(お地藏さんの足元の木板)

ふうふう言いながら、休み休みやっとのろし台跡に到着。ここで半分くらいのこと。かたわらの可愛い地藏さんにはあと半分と、頂上まで1400mの表示がある。ここまで約50分を要した。

しばらく休息の後、再び頂上を目指す。頂上近くなってやっとな積雪が見られるようになり、念の為アイゼンを



(五合目付近ののろし台跡で休息)

着用する。携帯で連絡を取ると先行組はとっくに山頂に到着し酒宴を繰り広げていると。急いで登らないと謝さん持ち込みの紹興酒が無くなるよ、とつれない檄を受け、皆さんより30分以上も遅れてやっとな山頂に到着した。山頂広場の登山回数を表示している掲示板の前で、携帯コンロで酒やおでんを温めたり、熱いカップラーメンやらコーヒーなど小1時間を過ごす。



(山頂広場に作られた雪の「かまくら」の前で記念撮影)

昼食後は、かまくらの前で、金剛山頂の標識の前で皆で記念撮影をとる。山頂付近には僅かながらも積雪が残っており、子供たちは待ち兼ねた様に持参のソリで坂道を滑って遊ぶ。

去年はソリを持参せずビニールシートをソリ代わりにお尻に敷いて滑り、満足出来なかっただけに今年の雪の少なさはまたまた欲求不満の思いをしたことだろうと思ひやる。



(僅かに残る積雪の坂道を滑る子供たち)

下山途中、安徳氏が行方不明となる。携帯で連絡を取り、金剛山を熟知している豊嶋氏が所在地を確認し合流地点（ロープウェイ山上駅前の広場）までの道を



(ロープウェイ駅前広場で談笑中の豊嶋夫妻と二宮・元田両氏)

伝え、無事合流できた。合流地点の広場でトイレ休憩の後、一気に下山して金剛山ロープウェイ駅前のバスターミナルに午後3時ごろ到着した。今回は元田・高山両氏が新たに参加されたが、来年も新たな仲間が増えることを願いながら…。



(金剛山頂1125mで記念撮影)

#### 初参加元田氏印象記

2/8(日)は待望の金剛山登山に参加しました。台湾の人たちも一緒に楽しい一日を過ごすことができました。登山道の途中には、人生の格言「ピンチはチャンス」などの木板があり、あらためて反省する思いでした。登山道には雪が無く「今年は暖冬でアイゼンは要らないな!」と言ってましたが、頂上近くなると雪が凍結して滑り易くなっており、急遽お借りしたアイゼンを着用し、無事頂上にたどり着きました。5年振りの登山でしたが、体調も良く楽しむことができました。また来年も皆さんと登山しましょう!